



JadongPay

\$JPAY

利用規約 — リスク警告 — プライバシー

バージョン 1.0 — 2026年6月

利用規約 — JadongPay (JPAY)

本規約は、<https://jadongpay.com> で提供されるJadongPayウェブサイトおよび分散型アプリケーションへのアクセスと利用を規定します。

JadongPayは、オープンソースの分散型ソフトウェアプロトコルです。ウェブサイトおよびインターフェースは、公開ブロックチェーンにデプロイされたスマートコントラクトとの対話を容易にする目的でのみ提供されます。

本ウェブサイトに含まれるいかなる内容も、投資助言、財務助言、または証券の売却の申し出を構成するものではありません。

本書は、利用規約（第I部）、リスク警告（第II部）、プライバシーポリシー（第III部）をまとめたものです。プレセールに参加することで、これらを読み、承諾したことを確認します。

第I部 — 利用規約

1. 規約の承諾

JadongPay dApp (jadongpay.com) にアクセスし、ウォレットを接続し、またはプレセールに参加することにより、あなた（「参加者」）は本規約を完全に読み、理解し、承諾したことを認めます。これらを承諾しない場合、dAppを使用したり参加したりしてはなりません。

2. トークンの性質

JPAYは、公開Binance Smart ChainにデプロイされたBEP-20ユーティリティトークンです。株式、債務証券、預金、集団投資スキームの持分、または規制された金融商品を表すものではありません。JPAYの取得は、いかなる所有権、いかなる会社に対するガバナンス権、いかなる配当権、またはいかなる種類の保証も付与しません。

ドキュメントに記載された手数料再分配メカニズムは、スマートコントラクトの技術的機能です。利回り、利息、配当、またはいかなる収入の約束も構成しません。潜在的に再分配される金額は、完全に予測不可能な第三者の取引活動に依存し、ゼロになる可能性があります。

3. 投資助言ではない

JadongPayプロジェクトが提供するいかなるものも、投資、財務、法律、または税務に関する助言を構成しません。参加者は自身の決定について全責任を負い、自ら調査（DYOR）を行い、必要に応じて独立した専門家に相談する必要があります。

4. 適格性および制限された管轄区域

参加者は以下を表明し保証します： - 18歳以上であり、完全な法的能力を有すること； - 制限された管轄区域（アメリカ合衆国を含むがこれに限定されず、暗号資産の取得が禁止または制限されているあらゆる管轄区域）に居住しておらず、その国民でもないこと； - いかなる制裁リストの対象でもないこと； - 自己の名義で、合法的な出所の資金で行動すること。

5. プレセールの仕組み

プレセールは公式dAppを通じてのみ運営されます。抛出はBNBで、スマートコントラクトが定義する制限（ウォレットあたりの最小・最大、ハードキャップ）内で行われます。ソフトキャップに達しない場合、抛出はコントラクトの返金機能を通じて返金される可能性があります。すべての取引は最終的であり、公開ブロックチェーンに記録されます。

6. 責任の制限

適用法が許容する最大限の範囲で、発行者、その貢献者および関連会社は、価格変動、技術的障害、第三者サービス（ウォレット、RPCノード、分散型取引所）、または規制の変更に起因する損失を含む、dApp、スマートコントラクトの使用、またはプレセールへの参加から生じるいかなる直接的、間接的、付随的、または結果的損失についても責任を負いません。スマートコントラクトは、いかなる種類の保証もなく「現状のまま」提供されます。

7. 保証なし

発行者は、JPAYの価値、その将来の流動性、いかなるプラットフォームでの上場、またはいかなる手数料再分配の金額についても、いかなる保証も行いません。

8. コントラクト所有者の権限（透明性）

コントラクト所有者は、透明性のために開示される、限定的かつ制約された技術的権限を有します： - 取引の一時停止（請求および返金は有効のまま）； - 立証された不正使用の場合にアドレスをブロックする； - コントラクトにハードコードされた制限内でのみ特定のパラメータを調整する：再分配の適格性の最低基準（100～10,000 JPAYの間）および取引あたりの最大売却制限（0.1%～10%の間）。所有者は、総供給量、手数料率を変更すること、デプロイされたコントラクトを変更すること、または再分配プールの資金にアクセスすることは**できません**。マルチシグガバナンス（Gnosis Safe）への所有権移転が予定されています。

9. 知的財産

JadongPayの名称、ロゴ、コンテンツはプロジェクトの財産です。スマートコントラクトのソースコードはオープンソースであり、BscScanで検証可能です。

10. 変更

本規約は更新される場合があります。有効なバージョンは、参加時にjadongpay.comで公開されているものです。

11. 準拠法および管轄

本規約はベルギー法に準拠します。いかなる紛争も、強行的な消費者保護規定を損なうことなく、ベルギーの管轄裁判所の専属管轄に属します。

第II部 — リスク警告

JPAYの取得および保有には重大なリスクが伴います。参加することにより、以下のすべてのリスクを理解し承諾したことを確認します。

- 1. 資本リスク。** JPAYの価値は大きく下落し、ゼロになる可能性もあります。投入した金額を回収できない、または全額を失う可能性があります。失っても許容できる金額以上を投入しないでください。
- 2. ボラティリティ。** 暗号資産の価格は非常に変動が激しく、プロジェクトの制御外の要因により短期間で大きく変動する可能性があります。
- 3. 保証された利回りなし。** JPAYは、いかなる保証された利回り、利息、配当、または収入も提供しません。再分配メカニズムは完全に予測不可能な第三者の売却活動に依存し、いかなる再分配も生じない可能性があります。ドキュメントの説明用の数字は技術例であり、予測ではありません。
- 4. 技術およびスマートコントラクトリスク。** 内部監査、自動テスト、静的解析にもかかわらず、欠陥のないソフトウェアは存在しません。コントラクトは不変であり、デプロイ後に修正できません。
- 5. 流動性リスク。** 特定の価格でJPAYを取引するための、または取引自体のための十分な流動性は保証されません。
- 6. 規制リスク。** 暗号資産の枠組みは進化しており、将来の変更がJPAYの合法性、価値、または譲渡可能性に影響を与える可能性があります。
- 7. 第三者リスク。** プロジェクトは第三者のインフラ（BSC、PancakeSwap、ウォレット、RPCノード、ロッカー）に依存しています。これらのいずれかの障害はプロジェクトの制御外です。
- 8. 不可逆性。** ブロックチェーン取引は最終的です。誤り（誤ったアドレス、誤った金額）は取り消せません。
- 9. 投資家保護制度なし。** JPAYは、いかなる預金保証または投資家補償制度の対象でもありません。

第III部 — プライバシーポリシー（GDPR）

規則（EU）2016/679（GDPR）に準拠。

- 1. 処理されるデータ。** 公開ウォレットアドレス；本規約の承諾記録（アドレス + タイムスタンプ）；オンチェーン取引データ（本質的に公開）；必須および同意の場合は分析クッキーを通じた技術データ（IP アドレス、ブラウザ）。自発的に提供しない限り、氏名、メール、公式identificadorは収集しません。
 - 2. 目的および法的根拠。** dAppの運営および参加（契約の履行 / 正当な利益）；承諾の記録（法的義務 / 同意の証明）；セキュリティおよび不正使用の防止（正当な利益）；匿名統計（同意）。
 - 3. クッキー。** サイトの運営のための必須クッキー；非必須クッキーはあなたの同意がある場合にのみ使用され、いつでも撤回可能です。
 - 4. 共有。** データの販売なし。処理者として行動する技術サービスプロバイダー（ホスティング、RPC ノード、分析）による処理が可能です。オンチェーンデータは設計上公開されています。
 - 5. 保持。** データは目的および法的義務に必要な期間のみ保持されます。オンチェーンデータは本質的に永続的であり、削除できません。
 - 6. あなたの権利。** アクセス、訂正、削除、制限、処理への異議、およびポータビリティ（オンチェーンデータの削除の技術的不可能性に従う）。権利の行使：jadongpay.comに示されたチャネル。データ保護当局（ベルギー）に苦情を申し立てる権利。
 - 7. 国際移転。** EU域外への移転には適切な保護措置が適用されます。
-

承諾

dAppに用意されたチェックボックスをオンにすることで、参加者は本利用規約、リスク警告、およびプライバシーポリシーを読み、承諾したことを確認します。承諾は、参加前の同意の証明として記録されます（ウォレットアドレス + タイムスタンプ）。